

平成30年度（下半期）

丹羽広域事務組合水道事業報告書

自 平成30年 10月 1日

至 平成31年 3月31日

目 次

1	経理の状況		
	(1) 予算執行の状況	-----	1
	(2) 損益計算書	-----	2
	(3) 貸借対照表	-----	3
2	事業の概要		
	(1) 営業について	-----	5
	(2) 改良工事下半期について	-----	5
	(3) 主な請負契約工事の内容	-----	6
3	業務		
	(1) 事業収入に関する事項	-----	7
	(2) 事業費用に関する事項	-----	7
	(3) 料金の状況	-----	8
	(4) 有収水量の状況	-----	8
	(5) 配水量の状況	-----	8
	(6) 給水負担金の状況	-----	8
	(7) 検針・徴収の状況	-----	8
4	会計		
	(1) 重要契約の要旨	-----	9
	(2) 企業債	-----	9
5	平成31年度水道事業の予算の概要		
	(1) 業務の予定量	-----	10
	(2) 収益的収入及び支出	-----	10
	(3) 資本的収入及び支出	-----	10
	(4) 職員給与費	-----	10
	(5) たな卸資産購入限度額	-----	10

平成30年度水道事業会計（下半期）

1 経理の状況

(1) 予算執行の状況（税込）

ア 収益的収入及び支出

（収入）

（単位：円）

科 目	予 算 額	収 入 額	比率(%)	備 考
第1款 事業収益	980,787,000	491,879,347	50.2	(うち仮受消費税) 32,368,871
第1項 営業収益	893,496,000	449,711,591	50.3	(") 32,384,552
第2項 営業外収益	86,602,000	41,478,457	47.9	(") 6,941
第3項 特別利益	689,000	689,299	100.0	(") △ 22,622

（支出）

（単位：円）

科 目	予 算 額	支 出 額	比率(%)	備 考
第1款 事業費用	940,652,000	539,816,628	57.4	(うち仮払消費税) 22,569,801
第1項 営業費用	916,406,000	522,522,700	57.0	(") 22,569,801
第2項 営業外費用	19,490,000	17,293,928	88.7	
第3項 特別損失	162,000	0	0.0	(") 0
第4項 予備費	4,594,000	0	0.0	

イ 資本的収入及び支出

（収入）

（単位：円）

科 目	予 算 額	収 入 額	比率(%)	備 考
第1款 資本的収入	353,432,000	298,373,774	84.4	(うち仮受消費税) 4,202,382
第1項 企業債	155,000,000	155,000,000	100.0	
第2項 工事負担金	198,432,000	143,373,774	72.3	(") 4,202,382

（支出）

（単位：円）

科 目	予 算 額	支 出 額	比率(%)	備 考
第1款 資本的支出	545,893,000	465,154,402	85.2	(うち仮払消費税) 32,829,224
第1項 建設改良費	545,893,000	465,154,402	85.2	(") 32,829,224

(2) 損益計算書 (税抜)

下半期分 (平成30年10月1日～平成31年3月31日)

(単位: 円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	403,478,801		
(2) 受託工事収益	912,000		
(3) その他の営業収益	12,936,238	417,327,039	
2 営業費用			
(1) 配水及び給水費	354,917,691		
(2) 受託工事費	852,500		
(3) 総係費	15,142,054		
(4) 減価償却費	114,698,952		
(5) 資産減耗費	14,341,702	499,952,899	
営業損失			82,625,860
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	5,167		
(2) 他会計負担金	2,778,000		
(3) 長期前受金戻入	37,105,812		
(4) 雑収益	1,582,537	41,471,516	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	1,715,000		
(2) 雑支出	8,713,428	10,428,428	31,043,088
経常損失			51,582,772
5 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	711,921	711,921	711,921
当年度純損失 (下半期)			50,870,851
当年度純利益 (上半期)			100,331,683
前年度繰越利益剰余金			15,374,098
その他未処分利益剰余金変動額			100,000,000
当年度未処分利益剰余金			164,834,930

(3) 貸借対照表(平成31年3月31日現在)

資産の部

(単位:円)

1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
ア 土地		179,195,992		
イ 建物	9,925,450			
減価償却累計額	△ 4,898,714	5,026,736		
ウ 構築物	11,003,076,258			
減価償却累計額	△ 5,215,901,365	5,787,174,893		
エ 機械及び装置	258,119,285			
減価償却累計額	△ 203,858,496	54,260,789		
オ 車両運搬具	11,631,435			
減価償却累計額	△ 10,469,287	1,162,148		
カ 工具器具及び備品	5,764,997			
減価償却累計額	△ 4,617,009	1,147,988		
有形固定資産合計			6,027,968,546	
(2) 無形固定資産				
ア 施設利用権		2,585,770		
イ 電話加入権		1,265,400		
無形固定資産合計			3,851,170	
固定資産合計				6,031,819,716
2 流動資産				
(1) 現金預金			700,262,649	
(2) 未収金		62,657,779		
貸倒引当金		△ 555,335	62,102,444	
(3) 貯蔵品			844,820	
(4) 前払金			268	
流動資産合計				763,210,181
資産合計				6,795,029,897

負債の部

(単位：円)

3 固定負債				
(1) 企業債			525,000,000	
(2) 引当金				
ア 退職給付引当金		17,151,290		
引当金合計			17,151,290	
固定負債合計				542,151,290
4 流動負債				
(1) 未払金			39,012,697	
(2) 前受金			797,324	
(3) 引当金				
ア 賞与引当金		10,068,000		
引当金合計			10,068,000	
(4) 預り金			33,373,975	
流動負債合計				83,251,996
5 繰延収益				
ア 国庫補助金長期前受金		3,063,354		
収益化累計額		△ 1,583,394	1,479,960	
イ 県費補助金長期前受金		71,638,619		
収益化累計額		△ 54,947,856	16,690,763	
ウ 工事負担金長期前受金		3,792,344,869		
収益化累計額		△ 1,611,620,706	2,180,724,163	
エ 受贈財産評価額長期前受金		75,608,037		
収益化累計額		△ 8,587,149	67,020,888	
繰延収益合計				2,265,915,774
負債合計				2,891,319,060

資本の部

(単位：円)

6 資本金				
(1) 自己資本金				
ア 固有資本金		17,800,646		
イ 出資金		747,568,613		
ウ 組入資本金		2,512,239,712		
自己資本金合計			3,277,608,971	
資本金合計				3,277,608,971
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
ア 工事負担金		95,068,288		
イ 受贈財産評価額		1,198,648		
資本剰余金合計			96,266,936	
(2) 利益剰余金				
ア 利益積立金		30,000,000		
イ 建設改良積立金		335,000,000		
ウ 当年度未処分利益剰余金		164,834,930		
利益剰余金合計			529,834,930	
剰余金合計				626,101,866
資本合計				3,903,710,837
負債資本合計				6,795,029,897

2 事業の概要

(1) 営業について

平成30年度下半期（平成30年10月～平成31年3月）における有収水量は308万4千m³であり、前年度と比較し、約1万6千m³の増で0.5%の増加率となりました。

また、経営状況としまして収益的収支のうち収入は、事業収益が予算額9億8,078万7千円に対して、4億9,187万9千円で50.2%の収入率となり、そのうち給水料金は4億3,572万4千円で、平成30年度全体では予算に対し、100.2%の執行率となりました。

支出では、事業費用として予算額9億4,065万2千円に対し、執行額は5億3,981万7千円で57.4%の執行率となりました。

資本的収支は、収入2億9,837万4千円に対し、支出は4億6,515万4千円となりました。

次に業務については、新規給水申込が181件で前年同期の件数と比較すると41件の増となりました。

口座振替加入率にあつては、上半期に比べ0.1%増の82.5%となりました。

以前経営面では、厳しい状況にありますが、将来に向け健全な事業運営を目指してまいります。

区分	単位	平成29年度下半期	平成30年度下半期	増減（△減）	
給水戸数	戸	23,049	23,799	750	
給水人口	人	58,504	58,761	257	
配水量	総配水量	m ³	3,384,419	3,320,420	△ 63,999
	一日最大配水量	m ³	20,596	20,077	△ 519
	一日平均配水量	m ³	18,698	18,345	△ 353
有収水量	m ³	3,067,583	3,084,234	16,651	

(2) 改良工事下半期について

下半期の事業としましては、上半期に続き、扶桑北部配水場井戸新設工事、配水幹線のバイパス管布設工事を施工したほか、大口南部配水場区域の配管整備、下水道工事等に伴う支障移転工事を施工し、8,296万4千円を執行しました。上半期分と合わせ改良工事費全体では、4億4,180万5千円の執行で、予算額に比べ97.8%の執行率となりました。また、平成29年度からの継続事業でありました遠方監視設備工事、集約施設設計業務が完了し、一層、配水場の監視強化に努めるとともに、引き続き扶桑北部配水場建設に向けて事業を遂行してまいります。

(3) 主な請負契約工事の内容

①建設改良工事等

工 事 名	工事内容	契約金額 (円)	契 約 年 月 日	請 負 業 者
高雄字南羽根地内 配水管仮設工事	HPPEP φ 75 L= 7.820m	3,855,600	30.10.2	吉永建設工業(株)
高雄字宮島地内 配水管布設替工事その2	HPPEP φ 50他 L= 103.190m	3,996,000	30.10.2	吉永建設工業(株)
小口字下之段地内 配水管布設替工事	HPPEP φ 75他 L= 94.350m	3,488,400	30.11.12	熊沢建設(株)
堀尾跡二丁目地内 配水管布設替工事	DIP. GX φ 200他 L= 125.810m	20,433,600	30.11.30	丸周建設(株)
上小口地内 配水管布設工事その3	DIP. GX φ 300他 L= 221.804m	31,622,400	30.12.4	熊沢建設(株)
小口字下之段地内 配水管仮設工事	VP φ 50他 L= 245.410m	2,494,800	30.12.13	吉永建設工業(株)
下小口一丁目地内 配水管布設替工事	HPPEP φ 50他 L= 65.800m	2,257,200	30.12.25	(有)大竹水道工事店
高雄字宮島地内 配水管布設替工事その3	HPPEP φ 50他 L= 80.230m	2,073,600	31.1.15	吉永建設工業(株)

②配水管新設工事

工 事 名	工事内容	契約金額 (円)	契 約 年 月 日	請 負 業 者
竹田二丁目地内 配水管新設工事No.209	HPPEP φ 50他 L= 31.947m	2,138,400	30.11.30	吉永建設工業(株)
中小口三丁目他地内 配水管新設工事No.177他	HPPEP φ 75他 L= 220.535m	9,342,000	30.12.5	(株)丸広水道店
御供所二丁目地内 配水管新設工事No.224	HPPEP φ 75他 L= 194.940m	8,650,800	30.12.26	(有)マルイチ吉田水道
南山名字逆巻地内 配水管新設工事No.251	HPPEP φ 50他 L= 59.660m	2,516,400	31.1.15	(有)吉田設備
柏森字御字神地内 配水管新設工事No.320他	HPPEP φ 50他 L= 39.440m	1,641,600	31.2.7	(有)新栄設備
余野六丁目地内 配水管新設工事No.298他	HPPEP φ 50 L= 71.710m	1,447,200	31.2.7	吉永建設工業(株)

3 業務

(1) 事業収入に関する事項

(単位：円)

事 項	29年度	30年度 決算見込額	比 較		備 考 (消費税込金額)
			増減(△減)	比率 (%)	
営業収益	822,534,126	830,880,273	8,346,147	101.01	895,330,666
給 水 収 益	795,143,031	804,332,182	9,189,151	101.16	868,611,512
受 託 工 事 収 益	485,140	912,000	426,860	187.99	984,760
その他の営業収益	26,905,955	25,636,091	△ 1,269,864	95.28	25,734,394
営業外収益	85,589,582	85,600,598	11,016	100.01	85,621,493
受取利息及び配当金	21,829	20,457	△ 1,372	93.71	20,457
他 会 計 負 担 金	2,720,000	2,778,000	58,000	102.13	2,778,000
長 期 前 受 金 戻 入	79,028,329	78,934,312	△ 94,017	99.88	78,934,312
雑 収 益	3,819,424	3,867,829	48,405	101.27	3,888,724
特別利益	2,998,061	711,921	△ 2,286,140	23.75	689,299
引 当 金 戻 入 益	2,547,000	0	△ 2,547,000	皆減	0
過 年 度 損 益 修 正 益	451,061	711,921	260,860	157.83	689,299
計	911,121,769	917,192,792	6,071,023	100.67	981,641,458

(供給単価)

29年度	給水収益	795,143,031 円 (消費税相当額抜き)	=	130.64 円
	有収水量	6,086,553 m ³		
30年度	給水収益	804,332,182 円 (消費税相当額抜き)	=	130.91 円
	有収水量	6,144,372 m ³		

(2) 事業費用に関する事項

(単位：円)

事 項	29年度	30年度 決算見込額	比 較		備 考 (消費税込金額)
			増減(△減)	比率 (%)	
営業費用	815,417,996	855,623,888	40,205,892	104.93	891,835,214
配 水 及 び 給 水 費	560,948,331	584,584,742	23,636,411	104.21	620,471,767
受 託 工 事 費	442,500	852,500	410,000	192.66	920,500
総 係 費	23,057,222	25,552,992	2,495,770	110.82	25,809,293
減 価 償 却 費	219,490,120	230,291,952	10,801,832	104.92	230,291,952
資 産 減 耗 費	11,479,823	14,341,702	2,861,879	124.93	14,341,702
営業外費用	10,937,650	12,097,071	1,159,421	110.60	18,962,571
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	2,710,000	3,383,643	673,643	124.86	3,383,643
消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	-	-	-	-	6,865,500
雑 支 出	8,227,650	8,713,428	485,778	105.90	8,713,428
特別損失	93,713	11,001	△ 82,712	11.74	11,880
固 定 資 産 売 却 損	33,619	0	△ 33,619	皆減	0
過 年 度 損 益 修 正 損	60,094	11,001	△ 49,093	18.31	11,880
計	826,449,359	867,731,960	41,282,601	105.00	910,809,665

(給水原価)

29年度	総費用	826,449,359円	-	(受託工事費	442,500円	+	特別損失	93,713円	+	長期前受金戻入	79,028,329円)	=	122.71 円
	有収水量	6,086,553 m ³													
30年度	総費用	867,731,960円	-	(受託工事費	852,500円	+	特別損失	11,001円	+	長期前受金戻入	78,934,312円)	=	128.24 円
	有収水量	6,144,372 m ³													

(3) 料金の状況

(単位：千円)

年・率		月						
		10	11	12	1	2	3	合計
29年度下半期		72,031	75,599	69,424	71,142	70,442	74,796	433,434
30年度下半期		76,708	73,676	70,275	73,847	67,216	74,001	435,723
比較	増減(△減)	4,677	△ 1,923	851	2,705	△ 3,226	△ 795	2,289
	比率(%)	106.5	97.5	101.2	103.8	95.4	98.9	100.5

(4) 有収水量の状況

(単位：m³)

年・率		月						
		10	11	12	1	2	3	合計
29年度下半期		468,631	570,255	454,063	546,286	459,925	568,423	3,067,583
30年度下半期		492,494	559,602	458,128	562,316	446,405	565,289	3,084,234
比較	増減(△減)	23,863	△ 10,653	4,065	16,030	△ 13,520	△ 3,134	16,651
	比率(%)	105.1	98.1	100.9	102.9	97.1	99.4	100.5

(5) 配水量の状況

(単位：m³)

年・率		月						
		10	11	12	1	2	3	合計
29年度下半期		555,737	571,069	563,902	580,494	593,799	519,418	3,384,419
30年度下半期		555,842	572,130	549,892	563,507	569,422	509,627	3,320,420
比較	増減(△減)	105	1,061	△ 14,010	△ 16,987	△ 24,377	△ 9,791	△ 63,999
	比率(%)	100.0	100.2	97.5	97.1	95.9	98.1	98.1

(6) 給水負担金の状況

項目	年度	29年度下半期	30年度下半期	比較	
				増減(△減)	比率(%)
加入件数(件)		155	203	48	131.0
給水負担金(円)		19,472,400	25,709,400	6,237,000	132.0

※内訳としては、新規申込件数が180件で給水負担金は24,105,600円、口径変更件数は15件で給水負担金は1,603,800円となりました。

(7) 検針・徴収の状況

ア 検針

区分	延件数			2か月平均	
	29年度下半期	30年度下半期	増減(△減)	29年度下半期	30年度下半期
総検針件数	67,362	68,056	694	22,454	22,685

イ 徴収

区分	延件数			2か月平均		
	29年度下半期	30年度下半期	増減(△減)	29年度下半期	30年度下半期	
総徴收件数	68,586	69,040	454	22,862	23,013	
内訳	銀行納付	2,141	1,983	△ 158	714	661
	コンビニ納付	10,113	10,141	28	3,371	3,380
	口座振替	56,143	56,799	656	18,714	18,933
	窓口納付	189	117	△ 72	63	39

4 会計

(1) 重要契約の要旨

内容については、「2 事業の概要」中「(3) 主な請負契約工事の内容」と同一のため省略。

(2) 企業債

平成30年度末残高 525,000,000 円

5 平成31年度水道事業の予算の概要

平成31年度水道事業会計予算のうち収益的収支においては、事業収益10億1,243万2千円に対し、事業費用は9億5,190万1千円で、差引き6,053万1千円収益が上回る予算となっております。収入のうち水道料金については、8億6,794万4千円を計上し、また、支出については極力経費の節減を念頭に編成しました。

なお、平成31年度丹羽広域事務組合水道事業会計の予算は、次のとおりです。

(1) 業務の予定量

給水戸数	23,130	戸
年間総配水量	6,683,000	m ³
一日平均配水量	18,260	m ³
主な建設改良 配水管布設	HPPEPφ150 他	L= 2,035m

扶桑北部配水場建設工事

(2) 収益的収入及び支出

収入

第1款 事業収益	1,012,432	千円
第1項 営業収益	902,832	千円
第2項 営業外収益	105,953	千円
第3項 特別利益	3,647	千円

支出

第1款 事業費用	951,901	千円
第1項 営業費用	924,126	千円
第2項 営業外費用	21,951	千円
第3項 特別損失	324	千円
第4項 予備費	5,500	千円

(3) 資本的収入及び支出

収入

第1款 資本的収入	357,394	千円
第1項 企業債	160,000	千円
第2項 工事負担金	197,394	千円

支出

第1款 資本的支出	529,054	千円
第1項 建設改良費	525,687	千円
第2項 企業債償還金	3,367	千円

資本的収支の予定額のうち、収入額が支出額に対して不足する額1億7,166万円は、過年度分損益勘定留保資金1億3,644万3千円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額3,521万7千円で補てんします。

(4) 職員給与費 162,908 千円

(5) たな卸資産購入限度額 5,778 千円